

青森県六ヶ所工業用水道事業の紹介

○事業の主旨

六ヶ所工業用水道は、県の重点施策であるクリスタルバレイ構想推進事業に基づき、六ヶ所村弥栄平工業団地に液晶関連産業の集積が図られることに伴い、工業用水が必要になったことから建設され、平成14年4月に給水を開始している。

○事業の経緯

弥栄平中央地区工業団地は、六ヶ所村のむつ小川原開発地域内において、国家石油備蓄基地と原子燃料サイクル施設の中間に位置し、むつ小川原開発地域における多角的な企業立地を図るため設置したものであるが、平成12年度に県が策定した「クリスタルバレイ構想」に基づく液晶関連企業が立地するなど、工業用水が必要となったことから工業用水道事業を実施した。

計画水量は5,000m³/日で、このうち第一期工事として給水量2,500m³/日の施設を平成13年度までに5億7千万円余で建設し、14年4月1日から給水開始した。

現在の給水先は、液晶関連企業1社で、2,230m³/日の基本使用水量契約を締結している。

○ユーザーの概要

(平成20年4月1日現在)

| 業種 | 給水件数 | 契約水量 (m ³ /日) |
|----|------|--------------------------|
| 電子 | 2 | 2,230 |

○工業用水道施設の概要

水源は、二又川流域の地下水を利用し、深井戸より水中ポンプ (1.74m³/min) で取水し、原水のまま導水管 (延長約0.9km、管径250mm) により配水池 (高架水槽) に送水している。有効容量420m³の配水池から配水管 (延長約2.2km、管径300mm) にて自然流下で配水している。

当該施設は無人であり、施設の運転操作は、八戸工業用水道管理事務所の監視制御室からNTTの専用回線を介して行っている。

○青森県県土整備部整備企画課 (公営企業) のホームページアドレス

<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/koeikigyoo>

